海老名市立社家小学校　学校運営協議会　議事録
（令和８年度　第２回）

１　日時　　令和８年 10 月７日（水）13：30～15：00

２　場所　　海老名市立社家小学校　会議室

３　出席委員　　津々木美幸委員長、大乘文孝委員、曽我幸治委員、金子幸枝委員、山中伸之委員、小松奈津美委員、尾﨑由美校長、大部信介教頭、重岡咲子

４　会議の内容

（１）挨拶

津々木委員長：暑い夏から解放され、ようやく涼しくなったと思ったら、今度は雨が続き外で遊べず、子ども達もストレスが溜まっていたと聞いている。ようやく外で思いっきり遊ぶことができて安心している。先日 50 周年の会議が開催され、部会ごとにわかれての話し合いが始まり、だんだんと進んでいる感じがする。今後もぜひご協力を願いたい。

尾﨑校長：本日は有馬中学校の体育祭と重なってしまい、参加人数の少ない中での開催になってしまった。来年度は中学校とも連絡をとり、日程の調整を行っていきたい。
雨の日が続き、子ども達もストレスが溜まっていたようだが、ようやく外で思いきり体を動かして遊べるようになり、ほっとしている。本日も様々議題があるが、よろしくお願いしたい。

（２）現在の教育活動について

尾﨑校長：今年度より熱中症対策として、市内の小学校は始業式が９月１日になった。９月になってから、雨の日が多く、熱中症の心配はなくなったが、なかなか外で遊べない日が続いた。ようやく外で遊びやすい気候になってきて安心している。
10 月 1 日から運動会の練習が本格的に始まった。今年の運動会のスローガンは代表委員会で「元気 100 倍がんばろう！」に決まった。また、先日 50 周年の第二回実行委員会の会議も開催され、「みんなが笑顔でつながる社家っ子」というスローガンのもと準備を進めていきたい。また、来年度花博が開催される。海老名市がバス代・入場料を全額負担してくれるので、50 周年事業と絡め全校遠足として、花博に行けるよう申し込みをしている。

（３）運動会について

大部教頭：今年度は、６年生の修学旅行の日程の関係もあり、10 月 31 日(土)開催で例年よりも遅い実施となる。インフルエンザ等の感染症も流行っているのが心配だが、全員参加できたらと思っている。皆様におかれましては、当日受付に来ていただき、本部席で参観していただければと思っている。例年通り、赤白にはわけるが、勝ち負けをつけず、みんなで楽しもうというスタンスでやっていきたい。皆様のご協力をお願いしたい。

（４）ふれあい教室について

重岡教諭：今年度は、平日実施になる。内容も昨年度までと内容を変え、学校主体で行う「教室ミッション」と応援団主体で行う「芸術鑑賞」の２つの柱でやっていく。「教室ミッション」は、縦割りでペア学年をつくり、４人～６人のグループで「教室ミッション」に参加する。スランプラリーのように台紙もつくり、グループで協力しながらミッションに挑戦していく。「芸術鑑賞」は応援団が主体となり、今回はピアノの講師に来ていただき、演奏会を開いていただく。今後もご協力をぜひお願いしたい。

（５）キャリア教育について

大部教頭：特色ある学校づくりの実践授業の一環として、対象を３年生６年生で行っている。将来の夢をもてる展望につながればと思っているので、どなたか紹介できる方がいればお願いをしたい。

（６）情報交換

津々木委員長：顔見知りの子は手を振ったり、挨拶をしたり、みんなきちんとしている。子ども達は学校に来て学習をし、友だちと楽しく過ごしながら成長してほしいと思っているので、不登校にならないよう、支援していきたいと思っている。

春日井委員：１学期に比べ、少しずつ成長している。また学年を重ねるごとにどんどん成長している。子ども達の反応が私達の活動の活力につながっている。

大乗委員：子ども達は一生懸命学習に取り組んでいる。AI や ICT 機器を介しての学習が増えてくることを危惧している。現場の先生方には是非がんばっていただきたい。

山中委員：挨拶がしっかりできている。低学年では授業に集中できない児童もおり、先生方の苦労をお察しする。支援級の児童と交流があることでたくさんの友だちと関わる機会になる。

曽我委員:４年生は総合の学習で、社家小のことについて調べており、地域をしってもらう活動にぜひ協力していきたい。９月のさつまいも掘りでは、子ども達が満面の笑顔で取り組んでおり、工夫しながら継続していきたいと考えている。夏休みの課題として取り組んでいただいたSDGsにたくさんの応募があり、ありがたい。また、来年度全校遠足として行く予定の花博にkidsビレッジもあるので、予習をしてから来てもらえればより楽しめると思う。

小松委員：子ども達が伸び伸び過ごしている。家庭や学校だけでなく、地域も居場所として認識してもらえるよう引き続き活動していく。

金子委員：下校立哨もできる範囲でやっていきたい。地域の人と顔見知りになるということが大事。また、他の学校の様子を見ると、PTAも本部役員のみの設置で、行事ごとにボランティアを募り活動しているところも多い。保護者に負担をかけずに行っていく方法もある。

（７）その他

次回の学校運営協議会は、令和９年２月12日（木）13:30から開催予定。フルインクルーシブ対話の場として、教育長も来校予定。